

NewsFlash

恋人の聖地海外2ヶ所目に セント・ヴァレンティン村を選定



地域活性化支援センターでは、海外2ヶ所目の「恋人の聖地」としてフランス中央部のサン

トル州アンドル県の「セント・ヴァレンティン村」が認定され、1月30日に桂由美氏が現地を訪問した。

現地では、村関係者やフランスの報道各社が出席し、ピエール・ルッソー村長とともに、認

地域活性化支援センター

1月30日には桂由美氏が「愛の親善大使」として現地でセレモニー



▲歓迎を受ける桂氏

◀セレモニーも実施

定プレートの設置などの記念セレモニーを行うと共に、民主党の小沢一郎代表のメッセージも届けた。

セント・ヴァレンティン村は、パリから南に約250kmの場所にある小さな村だが、フランスでは、同村の名前にあやかって「ここで挙式をすると幸せな結婚生活が送れる」と言われており、フランス国内のカップルが訪れる。日本からの挙式カップルも増えているという。

毎年、2月14日には村中にハート飾り「ヴァレンティン祭」を開催している。



▲桂氏に贈られた「愛の親善大使」



同センターでは、06年4月から既存観光地や地域の活性化と非婚・少子化対策を目的とし、「男女の出会いと結婚」を象徴する場となる「恋人の聖地」を全国100ヶ所選定し、ネットワークするプロジェクトを展開しており、国内74ヶ所、海外1ヶ所（イタリア）が選定済みになっている。